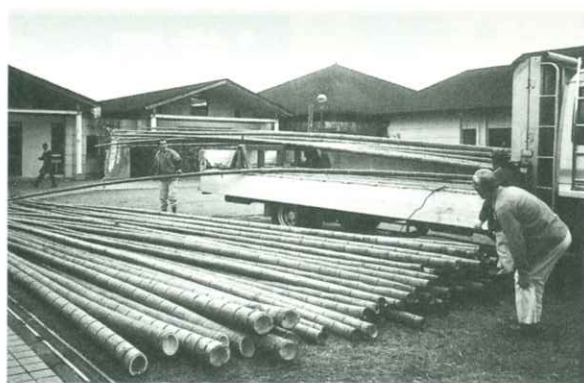


竹の 質問箱 (91)

竹の高さ重さを知る
方法はありませんか？

泊野 男性48歳

3月下旬になると春の気配を感じたモウソウチクの筍は地表に頭を出して、空を目指してグングン伸びていきます。筍はそれぞれ形が違い、成竹した場合も一本一本の太さが異なります。これは、親竹からの栄養分の供給量や竹林の地形と土壌条件に大きく影響されて個体差があらわれるからです。モウソウチクは、谷筋で土壌水分が多く、風当たりの少ない場所では通直で伸びのよい竹が多くなります。また、地際に近い部分は竹全体の重さを支えなければならないので、太くて肉も厚くなります。



モウソウチク（左）とマダケ

程の中央部は風や雪に抵抗するために節間が長く組織も充実しています。さて、竹の高さと重さを簡単に知る方法についてですが、形態調査の結果から次の事が

わかっていきます。程の

胸高部（大人の胸の高さ）の直径と程高、直径と節間長、直径と肉厚、直径と程重量とはそれぞれ相関関係があります。胸高直径を測る事によって、程の高さ、節間の長さ、肉の厚み、重さを予測できます。竹材生産林の場合の胸高直径は13.5 cmですが「表」より高さ20 m、胸高節間長22 cm、胸高肉厚1.3 cm、重さ45 kgとなります。この竹の枝の重さは3 kg、葉は2 kgで全重量は50 kgほどとなります。また、筍生産林の平均直径が11 cmの場合は、高さ17 m、重さ25 kgとなります。宮之城町内の竹林には直径15 cmや17.5 cmの大径級の竹が見られますが、重さは55 kg、65 kgほどです。竹の高さや重さは形態予測表を参考にしてください。

胸高直径	程 高	胸高節間長	胸高肉厚	程重量
11 cm	17 m	20 cm	1.0 cm	25 kg
12	18.5	21	1.2	35
13.5	20	22	1.3	45
15	21.5	23	1.4	55
17.5	23	24	1.5	65

ちくりん指導官 浜田 甫

環境係から

◆平成17年度祝日・

年末のごみ収集

平成17年度の祝日・年末にごみ収集を実施する月日は次のとおりです。

- ・4月29日（みどりの日）
- ・7月18日（海の日）
- ・9月19日（敬老の日）
- ・10月10日（体育の日）
- ・12月29日（年末）
- ・12月30日（年末）
- ・1月9日（成人の日）

※燃えるごみのみ

※ごみ収集日カレンダーで確認し、きちんと分別して出してください。

◆クリーンセンターへの

ごみの搬入

クリーンセンターへ持ち込まれる方のごみが道路や農地などに飛散しているとの苦情があります。交通事故などの原因にもなりますので、ごみを搬入する時は、落下しないように袋に入れ、ロープなどで固定してください。

◆川内川に廃食用油が流入

2月1日宮之城橋付近の排水路から油が川内川に流れ込んでいますと住民の方から連絡があり、早急にオイルフェンスで川内川への流入を防ぎ、オイルマットで油を回収しました。

川内川工事事務所が調査したところ、原因は家庭からの廃食用油と推測されます。

河川を汚す一番の原因は家庭からの生活雑排水です。

家庭で使用された廃食用油は、凝固剤で固めたり、新聞紙などに吸わせたりして処理してください。

◆粉石けん作り

廃食用油を利用した粉石けん作りに取り組んでいます。

一緒に川や環境にやさしい石けんづくりにチャレンジしてみませんか？

○お問い合わせ先

町民生活課環境係

☎11111 内線135